

今さらですが「3R」ですの巻

ごみまるです。

前回の「コンポスト」の巻でちらっと触れましたが、今回は「3R」についてお話しさせていただきます。

今さら「3R」なんて常識だよ、とのお声も聞こえてきますが、おさらいと思ってお付き合いください。

3Rとはそのものずばり、Rを頭文字にもつ、環境に配慮した3つの取り組みのことです。

R e d u c e（リデュース）

端的に申し上げますと、ごみを出さない（減らそう）、という最もエコな取り組みです。

食品ロス削減、マイバッグ利用などが有名な取り組みですね。

最近では食べ残しを持ち帰ってもらい、食品ロス削減につなげるために、ドギーバッグ（食べ残しを詰める容器等）を用意している飲食店も増えましたね。

また、川口市ではいち早く条例化し、取り組み始めたレジ袋削減。令和2年にレジ袋有料化が法律で定められたことから、大幅にレジ袋の辞退率が向上し、マイバッグを持つての買い物は今や当たり前の光景になりましたよね。

R e u s e（リユース）

「使おう！」と思わず叫んでしまいましたが、これも端的に申し上げますと、捨てずに繰り返し使うことでごみを減らそうという取り組みです。

サイズの合わなくなった衣類を譲ったり、お直しして着用できるようにしてみたり。リユースショップに不用品を引き取ってもらって、また誰かに使ってもらおうという行動も、今や当たり前の光景ですね。

そして、詰め替え製品を使用することは、本体やボトルを繰り返し使うことができて、ごみも減量できますね。お気に入りのボトルを見つけて、未永く使うって素敵です。

R e c y c l e（リサイクル）

だいぶ大げさな表現をさせていただきますが、限りある資源を循環させ、素敵な

地球を守ろう、という取り組みです。

川口市では資源物を7品目（びん、飲料かん、金属類、紙類、ペットボトル、繊維類、プラスチック製容器包装）に分別収集して、新たな資源として活用してま
すね。

また、市役所が収集する以外にも地域の団体さんが「集団資源回収」として資源
物を収集してます。

まぜればごみ、分ければ資源です。みなさんも是非、分別に取り組み、限りある
資源を有効に活用しましょう。

以上、3つのRについてのおさらいでした。いずれのRも今すぐ取り組めること
ばかりです。

今回ご紹介した取り組み以外にも素敵な取り組みがあればほくに教えてください
ね。

素敵な取り組みをみんなで共有しましょう。

【ごみまる放談について】

「ごみまる放談」は環境問題への興味、関心を持っていただくための導入部
分として作成いたしました。

広い年齢層に気軽に読んでいただくことに主眼を置いたため、話し言葉や多
少ふざけた表現が含まれております。

不明瞭、不適切などのお気づきの点がございましたら、資源循環課減量推進
係（電話048-228-5370）までご指摘いただければ幸いです。